



# IM and Presence Service のポート使用状況 の情報

- [IM and Presence Service ポート利用の概要 \(1 ページ\)](#)
- [表に記載の情報 \(2 ページ\)](#)
- [IM and Presence サービス ポート リスト \(2 ページ\)](#)

## IM and Presence Service ポート利用の概要

このマニュアルには、IM and Presence Service が、クラスタ内接続用および、外部アプリケーションまたは外部デバイスとの通信用に使用する TCP および UDP ポートの一覧を示します。これは、IP Communications ソリューションの実装時に、ネットワークにファイアウォール、アクセス制御リスト (ACL)、および Quality of Service (QoS) を設定するうえで重要な情報となります。



- (注) シスコでは、これらのポートで想定されるすべての設定シナリオを検証しているわけではありません。この一覧を参考にした結果、設定に問題が発生した場合は、シスコのテクニカルサポートにお問い合わせください。

事実上すべてのプロトコルが双方向で行われますが、このマニュアルではセッション開始側から見た方向を記載しています。デフォルトのポート番号は、管理者が手動で変更できる場合がありますが、ベストプラクティスとしてこのような変更は推奨しません。IM and Presence Service は、内部使用に限定していくつかのポートを開くことに留意してください。

このドキュメントのポートは、IM and Presence サービスに特別に適用されます。リリースによってポートが異なる場合があり、今後のリリースで新しくポートが追加される可能性もあります。このため、参照しているマニュアルのバージョンが、インストールされている IM and Presence Service のバージョンと一致していることを確認してください。

ファイアウォール、ACL、または QoS の設定内容は、トポロジ、ネットワークセキュリティデバイスの配置に対するデバイスとサービスの配置、および使用するアプリケーションとテレ

フォニー拡張機能の種類に応じて異なります。また、デバイスやバージョンによって、ACLのフォーマットが異なることにも注意してください。

## 表に記載の情報

この表は、このマニュアルの表で確認できる情報を示します。

表 1: 表の内容

表の項目	説明
送信元	ポートに要求を送信するクライアント
送信先	ポートで要求を受信するクライアント
ロール	クライアントまたはサーバのアプリケーションまたはプロセス
プロトコル	通信の確立と終了に使用されるセッション層プロトコル、またはトランザクションの要求と応答に使用されるアプリケーション層プロトコルのどちらか。
トランスポートプロトコル	コネクション型 (TCP) またはコネクションレス型 (UDP) のトランスポート層プロトコル
宛先/リスナー	要求の受信に使用されるポート
ソース/送信元	要求の送信に使用されるポート

## IM and Presence サービス ポート リスト

次のテーブルは、IM and Presence サービスがクラスタ内とクラスタ間のトラフィックに使用するポートを示します。

表 2: IM and Presence サービス ポート : SIP プロキシの要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
SIP ゲートウェイ ----- IM and Presence	IM and Presence ----- SIP ゲートウェイ	SIP	TCP/UDP	[5060]	エフェメラル	デフォルトの SIP プロキシの UDP および TCP リスナー

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
SIP ゲートウェイ	IM and Presence	SIP	TLS	5061	エフェメラル	TLS サーバー認証のリスナー ポート
IM and Presence	IM and Presence	SIP	TLS	5062	エフェメラル	TLS 相互認証のリスナー ポート
IM and Presence	IM and Presence	SIP	UDP/TCP	5049	エフェメラル	内部ポート。ローカルホスト トラフィック専用。
IM and Presence	IM and Presence	HTTP	TCP	8081	エフェメラル	設定の変更を示す設定のエージェントからの HTTP 要求に使用されます。
サードパーティ製クライアント	IM and Presence	HTTP	TCP	8082	エフェメラル	デフォルトの IM and Presence HTTP のリスナー。サードパーティ製クライアントからの接続に使用されます。
サードパーティ製クライアント	IM and Presence	HTTPS	TLS/TCP	8083	エフェメラル	デフォルトの IM and Presence HTTPS リスナー。サードパーティ製クライアントからの接続に使用されます。

表 3: IM and Presence サービス ポート : Presence エンジンの要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence	IM and Presence (Presence エンジン)	SIP	UDP/TCP	5080	エフェメラル	デフォルトの SIP UDP/TCP リスナー ポート

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence (Presence エンジン)	IM and Presence (Presence エンジン)	Livebus	UDP	50000	エフェメラル	内部ポート。ローカルホストトラフィック専用。LiveBus メッセージングポート。IM and Presence サービスは、クラスタ通信に対してこのポートを使用します。

表 4: IM and Presence サービス ポート : シスコの Tomcat WebRequests

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
ブラウザ	IM and Presence	HTTPS	TCP	8080	エフェメラル	ウェブアクセスに使用されます。
ブラウザ	IM and Presence	AXLHTTPS	TLS/TCP	8443	エフェメラル	SOAP によりデータベースおよびサービスアビリティへのアクセスを提供します。
ブラウザ	IM and Presence	HTTPS	TLS/TCP	8443	エフェメラル	Web 管理へのアクセスを提供します。
ブラウザ	IM and Presence	HTTPS	TLS/TCP	8443	エフェメラル	ユーザー オプションページへのアクセスを提供します。
ブラウザ	IM and Presence	SOAP	TLS/TCP	8443	エフェメラル	SOAP により Cisco Unified Personal Communicator、Cisco Unified Mobility Advantage、およびサードパーティ製の API クライアントへのアクセスを提供します。

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
ブラウザ	IM and Presence	HTTPS	TCP	9463	エフェメラル	Hypertext Transport Protocol over SSL (HTTPS) では、TLS1.3 の v6 のみを使用可能です。

表 5: IM and Presence サービス ポート : 外部社内ディレクトリ要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence ----- 外部企業ディレクトリ	外部企業ディレクトリ ----- IM and Presence	LDAP	TCP	389 / 3268	エフェメラル	ディレクトリプロトコルを外部企業ディレクトリと統合できるようにします。この LDAP ポートは、統合される社内ディレクトリによって異なります (デフォルトは 389)。Netscape Directory の場合は、別のポートで LDAP トラフィックを受信するように設定できます。認証用に IM&P と LDAP サーバー間の通信を LDAP に許可します。
IM and Presence	外部企業ディレクトリ	LDAPS	TCP	636	エフェメラル	ディレクトリプロトコルを外部企業ディレクトリと統合できるようにします。この LDAP ポートは、統合される社内ディレクトリによって異なります (デフォルトは 636)。

表 6: IM and Presence サービス ポート : リクエストの設定

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence (設定エージェント)	IM and Presence (設定エージェント)	TCP	TCP	8600	エフェメラル	設定エージェントのハートビートポート

表 7: IM and Presence サービス ポート : Certificate Manager の要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence	証明書マネージャ	TCP	TCP	7070	エフェメラル	内部ポート。ローカルホストトラフィック専用。

表 8: IM and Presence サービス ポート : IDSデータベースの要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence (データベース)	IM and Presence (データベース)	TCP	TCP	1500	エフェメラル	データベースクライアント用の内部 IDS ポート。ローカルホストトラフィック専用。
IM and Presence (データベース)	IM and Presence (データベース)	TCP	TCP	1501	エフェメラル	内部ポート: アップグレード中に IDS の 2 次インスタンスを始動するための代替ポートです。ローカルホストトラフィック専用。
IM and Presence (データベース)	IM and Presence (データベース)	XML	TCP	1515	エフェメラル	内部ポート。ローカルホストトラフィック専用。DB レプリケーションポート。

表 9: IM and Presence Service ポート : IPsec マネージャの要求

送信元 送信者	送信先 (リス ナー)	プロトコ ル	トランス ポート プロトコ ル	宛先/リス ナー	ソース/ 送信元	備考
IM and Presence (IPSec)	IM and Presence (IPSec)	専用	UDP/TCP	8500	8500	内部ポート : ipsec_mgr デーモンがプラットフォーム データ (ホスト) の証明書 クラスタ レプリケーションに使用する クラスタ マネージャ ポートです。

表 10: IM and Presence サービス ポート : DRF にマスター エージェント サーバー 要求

送信元 (送 信者)	送信先 (リス ナー)	プロトコ ル	トランス ポート プ ロトコ ル	宛先/リス ナー	ソース/送 信元	備考
IM and Presence (DRF)	IM and Presence (DRF)	TCP	TCP	4040	エフェメ ラル	DRF Master Agent サー バー ポート。Local Agent、GUI、および CLI からの接続を受け 入れます。

表 11: IM and Presence サービス ポート : RISDC 要求

送信元 (送 信者)	送信先 (リス ナー)	プロトコ ル	トランス ポート プ ロトコ ル	宛先/リス ナー	ソース/送 信元	備考
IM and Presence (RIS)	IM and Presence (RIS)	TCP	TCP	2555	エフェメ ラル	Real-time Information Services (RIS) データ ベース サーバー。ク ラスタの別の RISDC に接続し、クラスタ全 体のリアルタイム情報 を提供します。

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence (RIMI/AMC/ SOAP)	IM and Presence (RIS)	TCP	TCP	2556	エフェメラル	Cisco RIS 向け Real-time Information Services (RIS) データベース クライアント。RIS クライアント接続で、リアルタイム情報を取得できるようにする
IM and Presence (RIS)	IM and Presence (RIS)	TCP	TCP	8889	8888	内部ポート。ローカルホストトラフィック専用。サービスステータスの要求および応答用として、RISDC (システムアクセス) が TCP で servM にリンクするために使用します。

表 12: IM and Presence サービス ポート: SNMP の要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
SNMP サーバー	IM and Presence	SNMP	UDP	161、8161	エフェメラル	SNMPベースの管理アプリケーションにサービスを提供
IM and Presence	IM and Presence	SNMP	UDP	6162	エフェメラル	SNMP マスター エージェントから転送される要求を受信するネイティブ SNMP エージェント。
IM and Presence	IM and Presence	SNMP	UDP	6161	エフェメラル	ネイティブ SNMP エージェントからのトラップ情報を受信し、管理アプリケーションに転送する SNMP マスター エージェント。



送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
SNMP サーバー	IM and Presence	TCP	TCP	7999	エフェメラル	CDP Agent が CDP バイナリと通信するためにソケットとして使用します。
IM and Presence	IM and Presence	TCP	TCP	7161	エフェメラル	SNMP マスターエージェントとサブエージェント間の通信に使用されます。
IM and Presence	SNMP トラップ モニター	SNMP	UDP	162	エフェメラル	SNMP トラップを管理アプリケーションに送信します。
IM and Presence	IM and Presence	SNMP	UDP	設定可能	61441	内部 SNMP トラップ レシーバ

表 13: IM and Presence サービス ポート : *Racoon* サーバー要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
ゲートウェイ ----- IM and Presence	IM and Presence ----- ゲートウェイ	Ipsec	UDP	500	エフェメラル	Internet Security Association と KeyManagement Protocol を有効化

表 14: IM and Presence サービス ポート : システム サービス要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence (RIS)	IM and Presence (RIS)	XML	TCP	8888 および 8889	エフェメラル	内部ポート。ローカルホストトラフィック専用。RIS サービスマネージャ (servM) と通信するクライアントを受信するために使用します。

表 15: IM and Presence サービス ポート: DNS 要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence	DNS サーバー	DNS	UDP	53	エフェメラル	DNS サーバーが IM and Presence DNS 照会を受信するポート。 宛先:DNS サーバー 送信元:IM and Presence

表 16: IM and Presence サービス ポート: SSH/SFTP 要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence	エンドポイント	SSH/SFTP	TCP	22	エフェメラル	多くのアプリケーションが、サーバーへのコマンドラインアクセスを行うために使用します。ノード間で証明書などのファイル交換 (sftp) にも使用されます。

表 17: IM and Presence サービス ポート: ICMP 要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence ----- Cisco Unified Communications Manager	Cisco Unified Communications Manager ----- IM and Presence	ICMP	IP	N/A	エフェメラル	インターネット制御メッセージプロトコル (ICMP)。Cisco Unified Communications Manager サーバーとの通信に使用されます。

表 18: IM and Presence サービス ポート : NTP 要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence	NTP サーバー	NTP	UDP	123	エフェメラル	Cisco Unified Communications Manager は NTP サーバーとして動作します。サブスクライバノードが、パブリックシャノードと時刻を同期するために使用されます。

表 19: IM and Presence サービス ポート : Microsoft Exchange 通知要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
Microsoft Exchange	IM and Presence	HTTP (HTTPu)	) WebDAV : HTTP /UDP/IP 通知 2) EWS - HTTP/TCP/ SOAP 通知	IM and Presence サーバーポート (デフォルト 50020)	エフェメラル	Microsoft Exchange は、このポートを使用してカレンダー イベントの特定のサブスクリプション識別子に対する変更を示す通知 (NOTIFY メッセージによって示される) を送信します。ネットワーク構成内にある Exchange サーバーと統合する場合に使用されます。どちらのポートも作成されます。送信されるメッセージの種類は、設定するカレンダー プレゼンス バックエンド ゲートウェイのタイプによって異なります。

表 20: IM and Presence サービス ポート: SOAP サービス リクエスト

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence (Tomcat)	IM and Presence (SOAP)	TCP	TCP	5007	エフェメラル	SOAP モニター ポート

表 21: IM and Presence サービス ポート: AMC RMI 要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence	RTMT	TCP	TCP	1090	エフェメラル	AMC RMI オブジェクトポート RTMT パフォーマンス モニター、データ収集、ロギング、およびアラート生成用の Cisco AMC サービス。
IM and Presence	RTMT	TCP	TCP	1099	エフェメラル	AMC RMI レジストリポート。RTMT パフォーマンス モニター、データ収集、ロギング、およびアラート生成用の Cisco AMC サービス。

表 22: IM and Presence サービス ポート: XCP 要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
XMPP クライアント	IM and Presence	TCP	TCP	5222	エフェメラル	クライアントアクセスポート。
IM and Presence	IM and Presence	TCP	TCP	5269	エフェメラル	サーバー間接続 (S2S) ポート

送信元（送信者）	送信先（リスナー）	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
サードパーティ製 BOSH クライアント	IM and Presence	TCP	TCP	7335	エフェメラル	XCP Web Connection Manager が、BOSH を使用するサードパーティ製 API との接続に使用する HTTP リスニングポート
IM and Presence (XCP サービス)	IM and Presence (XCP ルータ)	TCP	TCP	7400	エフェメラル	XCP ルータ マスター アクセスポート。オープンポート設定からルータに接続する XCP サービス (XCP 認証コンポーネント サービスなど) は、通常このポートを使用して接続します。
IM and Presence (XCP ルータ)	IM and Presence (XCP ルータ)	UDP	UDP	5353	エフェメラル	MDNS ポート。クラスタ内の XCP ルータはこのポートを使用してお互いを検出します。
IM and Presence (XCP ルータ)	IM and Presence (XCP ルータ)	TCP	TCP	7336	HTTPS	MFT ファイル転送 (オンプレミスのみ)。

表 23: IM and Presence サービスポート - 外部データベースリクエスト

送信元（送信者）	送信先（リスナー）	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence	PostgreSQL データベース	TCP	TCP	5432 <sup>1</sup>	エフェメラル	PostgreSQL データベース リスニングポート
IM and Presence	Oracle データベース	TCP	TCP	1521	エフェメラル	Oracle データベース リスニングポート
IM and Presence	MSSQL データベース	TCP	TCP	1433	エフェメラル	MSSQL データベース リスニングポート

<sup>1</sup> これがデフォルトのポートですが、任意のポートで受信するよう PostgreSQL データベースを設定できます。

表 24: IM and Presence サービス ポート : 高可用性の要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence (Server Recovery Manager)	IM and Presence (Server Recovery Manager)	TCP	TCP	20075	エフェメラル	Cisco Server Recovery Manager が管理 RPC リクエストを行うために使用するポート。
IM and Presence (Server Recovery Manager)	IM and Presence (Server Recovery Manager)	UDP	UDP	21999	エフェメラル	Cisco Server Recovery Manager がピアとの通信に使用するポート。

表 25: IM and Presence サービス ポート : In Memory データベース レプリケーションのメッセージ

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence	IM and Presence	専用	TCP	6603*	エフェメラル	Cisco Presence Datastore
IM and Presence	IM and Presence	専用	TCP	6604*	エフェメラル	Cisco Login Datastore
IM and Presence	IM and Presence	専用	TCP	6605*	エフェメラル	Cisco SIP Registration Datastore
IM and Presence	IM and Presence	専用	[TCP]	9003	エフェメラル	Cisco Presence Datastore デュアル ノードプレゼンス冗長グループの複製。
IM and Presence	IM and Presence	専用	[TCP]	9004	エフェメラル	Cisco Login Datastore デュアル ノードプレゼンス 冗長グループの複製。

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence	IM and Presence	専用	[TCP]	9005	エフェメラル	Cisco SIP Registration Datastore デュアルノードプレゼンス冗長グループの複製。

\* 管理 CLI 診断ユーティリティを実行するには、`utils imdb_replication status` コマンドを使用します。これらのポートは、クラスタの IM and Presence Service ノード間で設定されているすべてのファイアウォールでオープンである必要があります。このセットアップは、通常の運用では必要ありません。

表 26: IM and Presence サービス ポート : In Memory データベース SQL メッセージ

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence	IM and Presence	専用	TCP	6603	エフェメラル	Cisco Presence Datastore SQL クエリ。
IM and Presence	IM and Presence	専用	TCP	6604	エフェメラル	Cisco Login Datastore SQL クエリ。
IM and Presence	IM and Presence	専用	TCP	6605	エフェメラル	Cisco SIP Registration Datastore SQL クエリ。
IM and Presence	IM and Presence	専用	TCP	6606	エフェメラル	Cisco Route Datastore SQL クエリ。

表 27: IM and Presence サービス ポート : In Memory データベースの通知メッセージ

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence	IM and Presence	専用	TCP	6607	エフェメラル	Cisco Presence Datastore XML ベースの変更通知。
IM and Presence	IM and Presence	専用	TCP	6608	エフェメラル	Cisco Login Datastore XML ベースの変更通知。

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence	IM and Presence	専用	TCP	6609	エフェメラル	Cisco SIP Registration Datastore XML ベースの変更通知。
IM and Presence	IM and Presence	専用	TCP	6610	エフェメラル	Cisco Route Datastore XML ベースの変更通知。

表 28: IM and Presence Service ポート: 強制手動同期/X.509 証明書更新要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	プロトコル	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence (Intercluster Sync Agent)	IM and Presence (Intercluster Sync Agent)	TCP	TCP	37239	エフェメラル	Cisco Intercluster Sync Agent サービスは、このポートを使用してコマンドを処理するためのソケット接続を確立します。

表 29: IM and Presence サービス ポート: ICMP 要求

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	宛先ポート	目的
エンドポイント/IM and Presence	IM and Presence	7	Internet Control Message Protocol (ICMP) 1 トコル番号がエコーリクエストを伝送し、見出しに示すようになるものではあ
IM and Presence	エンドポイント/IM and Presence		

表 30: IM and Presence に使用するポート - Cisco Unified CM 通信および IM and Presence Publisher - Subscriber 通信

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
Cisco Unified Communications Manager	IM and Presence Publisher	[TCP]	1500	双方向	データベースクライアント用内部 ID ポート。ローカルホストトラフィック専用。



送信元（送信者）	送信先（リシーナ）	トランスポートプロトコル	宛先/リシーナ	ソース/送信元	備考
Cisco Unified Communications Manager	IM and Presence Publisher	[TCP]	8443	双方向	Web 管理へのアクセスを提供します。
Cisco Unified Communications Manager	IM and Presence Publisher	[TCP]	1090	双方向	AMC RMI オブジェクトポート RTMT パフォーマンスモニター、データ収集、ロギング、およびアラート生成用の Cisco AMC サービス。
Cisco Unified Communications Manager	IM and Presence Publisher	[TCP]	2555	双方向	双方向 Real-time Information Services (RIS) データベース サーバークラスタの別の RISDC に接続し、クラスタ全体のリアルタイム情報を提供します。
Cisco Unified Communications Manager	IM and Presence Publisher	[TCP]	8500	双方向	内部ポート プラットフォームデータ（ホスト）証明書のクラスタレプリケーションに対して ipsec_mgr デーモンが使用するクラスタ管理ポート。
Cisco Unified Communications Manager	IM and Presence Publisher	[TCP]	8600	双方向	設定エージェントのハートビートポート
Cisco Unified Communications Manager	IM and Presence Publisher	UDP	123	双方向	同期に使用する Network Time Protocol (NTP)。
IM and Presence Publisher	IM and Presence Subscriber	UDP	50000	双方向	内部ポート。ローカルホストトラフィック専用。LiveBus メッセージングポート。IM and Presence サービスは、クラスタ通信に対してこのポートを使用します。

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence Publisher	IM and Presence Subscriber	UDP	21999	双方向	Cisco Server Recovery Manager がピアとの通信に使用するポート。
IM and Presence Publisher	Cisco Unified Communications Manager	[TCP]	4040	双方向	DRF Master Agent サーバーポート。Local Agent、GUI、およびCLIからの接続を受け入れます。
IM and Presence Publisher	Cisco Unified Communications Manager	[TCP]	8001	双方向	常設チャットの構成中に使用されます。
IM and Presence Publisher	Cisco Unified Communications Manager	[TCP]	6379	双方向	マネージドファイル転送 (MFT) の構成中に使用されます。
IM and Presence Publisher	IM and Presence Subscriber	[TCP]	7	双方向	外部データベース (MSSQL) の構成中に使用されます。
IM and Presence Publisher	IM and Presence Subscriber	[TCP]	20075	双方向	Cisco Server Recovery Manager が管理 RPC リクエストを行うために使用するポート。
IM and Presence Publisher	IM and Presence Subscriber	[TCP]	8600	双方向	設定エージェントのハートビートポート
IM and Presence Subscriber	IM and Presence Publisher	[TCP]	9005	双方向	Cisco SIP Registration Datastore デュアルノードプレゼンス冗長グループの複製。
IM and Presence Subscriber	IM and Presence Publisher	[TCP]	9003	双方向	Cisco Presence Datastore デュアルノードプレゼンス冗長グループの複製。
IM and Presence Subscriber	IM and Presence Publisher	[TCP]	20075	双方向	Cisco Server Recovery Manager が管理 RPC リクエストを行うために使用するポート。

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	トランスポートプロトコル	宛先/リスナー	ソース/送信元	備考
IM and Presence Subscriber	IM and Presence Publisher	[TCP]	9004	双方向	Cisco Login Datastoreデュアルノードプレゼンス冗長グループの複製。
Cisco Unified Communications Manager	IM and Presence Publisher	[TCP]	5070	双方向	コール構成で使用
IM and Presence Publisher	IM and Presence Subscriber	[TCP]	44000	双方向	コール構成で使用

表 31 : On-a-call\_Presence

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	送信元ポート	宛先ポート	プロトコル	備考
Cisco Unified Communications Manager	IM and Presence Publisher	[37240 – 61000]	5070	TCP	
IM and Presence Publisher	XMPP クライアント (Jabber)	5222	64846	[TCP]	クライアントアクセスポート
IM and Presence Publisher	XMPP クライアント (Jabber)	5222	56361	[TCP]	クライアントアクセスポート

表 32 : MS-SQL DB 構成

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	送信元ポート	宛先ポート	プロトコル
IM and Presence Publisher	データベース	[37240 – 61000]	7	TCP

表 33 : MS-SQL 持続チャット構成

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	送信元ポート	宛先ポート	プロトコル
IM and Presence Publisher	データベース	37240 – 61000	1433	[TCP]

表 34: マネージドファイル転送 (MFT) 構成

送信元 (送信者)	送信先 (リスナー)	送信元ポート	宛先ポート	プロトコル
IM and Presence Publisher	外部ファイル サーバ	37240 - 61000	7	TCP
IM and Presence Publisher	外部ファイル サーバ	37240 - 61000	22	TCP
IM and Presence Publisher	外部ファイル サーバ	37240 - 61000	5432	TCP
IM and Presence Publisher	データベース	54288 - 54292	5432	TCP

SNMP については、『Cisco Unified Serviceability アドミニストレーションガイド』を参照してください。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。